

RS ウイルス母子免疫ワクチン（アブリスボ筋注用）についてのお知らせ

<RS ウイルスとは>

世界中に広く分布し、ほぼすべての子供が2歳までに感染するとされています。

乳幼児期の肺炎の約50%、気管支炎の50~90%がこのウイルスによるものとされています。

<RS ウイルスの症状>

感冒様症状から、下気道感染までと様々ですが、特に生後6か月未満で感染すると重症化すると言われています。また合併症として、無呼吸、急性脳症があり、後遺症として気管支喘息があります。

<ワクチンの効果>

妊婦がこのワクチンを接種することで、RSウイルスの対する抗体ができ、母体の胎盤を通して胎児をウイルスから守ることができます。

<対象>

妊娠24~36週の妊婦

<予約方法>

要予約。来院時か電話にて1週間前までに連絡をお願いします。電話は診察時間内をお願いします。

<接種回数>

1回のみ

<費用>

30,000円（税込み） ※1回接種

<服装>

腕が出しやすい服装でお越しください。

<持ってくるもの>

母子健康手帳